

令和 2 年 2 月 3 日
大阪管区気象台

近畿地方の 1 月は記録的な高温、

近畿日本海側の 1 月は記録的な少雪となりました。

近畿地方の 1 月は、寒気の影響を受けにくく、冬型の気圧配置が長続きしなかった影響で記録的な高温となり、1946 年の統計開始以来、地域平均の平均気温において、第 1 位の高温となりました。また、近畿日本海側では記録的な少雪となり、1961 年の統計開始以来、地域平均の降雪量において第 1 位の少雪となりました。

1 1 月の天候をもたらした要因

冬型の気圧配置は長続きせず、天気は数日の周期で変わりました。上空を流れる偏西風は日本付近では北へ蛇行し、正の北極振動となったことにより、本州付近への寒気の南下が弱く、暖かい空気に覆われやすくなりました。

2 近畿地方の 1 月の月平均気温

地域平均気温の高い方からの順位

順位 (高い方から)	平年差 ^{※1} (°C)	西暦
1 位	+3.0	2020 年
2 位	+2.1	1989 年
2 位	+2.1	1972 年
4 位	+1.4	2007 年
4 位	+1.4	1992 年

近畿地方各気象台の 2020 年の 1 月の月平均気温

観測点	実況値(°C) (※2)	平年値 (°C)	平年差 (°C)
彦根	7.0(第 1 位)	3.7	+3.3
京都	7.5(第 1 位)	4.6	+2.9
大阪	8.6(第 1 位)	6.0	+2.6
神戸	8.8(第 1 位)	5.8	+3.0
奈良	7.0(第 1 位)	3.9	+3.1
和歌山	8.6(第 1 位)	6.0	+2.6

※1 平年差：近畿地方のデータは、11 地点（彦根、京都、舞鶴、大阪、神戸、豊岡、姫路、洲本、奈良、和歌山、潮岬）を平均した値です。なお、2020 年の値は速報値です。そのため、後日変更となる場合があります。

※2 各地点における 1 月の月平均気温の統計開始以来の高い方からの順位を表しています。

統計開始年：彦根（1894 年）、京都（1881 年）、大阪（1883 年）、神戸（1897 年）、奈良（1954 年）、和歌山（1880 年）

3 近畿日本海側の1月の降雪量

地域平均降雪量の少ない方からの順位

順位 (少ない方から)	平年比 ^{※3} (%)	西暦
1位	0	2020年
2位	4	2007年
3位	7	1972年
4位	9	2019年
5位	18	1973年

近畿日本海側の代表的な地点の
2020年1月の降雪の深さ月合計

観測点	実況値 (センチ)	平年値 (センチ)	平年比 (%)
彦根	— ^{※4}	44	0
舞鶴	— ^{※4}	82	0
豊岡	— ^{※4}	126	0

※3 平年比：近畿日本海側のデータは、3地点（彦根、舞鶴、豊岡）を平均した値です。なお、2020年の値は速報値です。そのため、後日変更となる場合があります。

※4 降雪がなかった、または降雪があっても0センチであったことを表します。

4 2月2日現在の季節現象「初雪」の状況（近畿地方）

観測点	雪 ^{※5}			初雪				統計 開始年
	初雪 最早	初雪 最晩	終日 最晩	平年値 ^{※6}	今冬	平年差	昨年差	
彦根	1904/ 11/ 6	1935/ 1/16	1947/ 4/22	12/13	2019/ 12/31	18日 遅い	22日 遅い	1894
京都	1904/ 11/ 6	2016/ 1/19	1996/ 4/13	12/15	2020/ 1/31	47日 遅い	53日 遅い	1881
大阪	1938/ 11/12	1972/ 2/ 4	1996/ 4/12	12/22	2020/ 1/5	14日 遅い	8日 遅い	1883
神戸	1938/ 11/12	1972/ 2/ 8	1996/ 4/12	12/20				1897
奈良	2013/ 11/29	2016/ 1/19	1996/ 4/13	12/19				1954
和歌山	1938/ 11/12	1954/ 1/25	1902/ 4/11	12/19				1880

※5 昨冬までの記録です。

※6 平年値は更新前の値です。

問合せ先

気象防災部 地球環境・海洋課 担当 水野・藤原（天候の解説について）

電話 06-6949-6653 FAX 06-6949-6160

気象防災部 防災調査課 担当 上吹越・溝本（観測値や記録について）

電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121

※ 2ページ目の第4項に、注釈を追加しました。